

【古布庄地区】地方創生意見交換会（結果）

日時：平成 27 年 6 月 22 日（月）19：30～21：00

場所：古布庄地区公民館 研修室

1. 参加者	参加者 22 人、職員 4 人（小松副町長、遠藤企画情報課長、山根、佐藤）
2. 開会	小松副町長（あいさつ） 遠藤課長（資料の説明）
3. 主な意見	<p>●コトウラで育む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域愛をはぐくむような学校教育の実施。 ・仲人のような結婚を世話する方を育成する。 <p>●コトウラで創る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業をあてにする企業誘致より琴浦の産業を充実させ、雇用を増やす。 ・地域で作ったものを加工して出荷するなど、農業が儲かる方法を考える。 ・企業があるから地域が発展する。 ・農業を担っていく若者を育成する。 ・大原のトマトや大栄のスイカなどブランド化を図る。 ・林地が荒れているので間伐を行い、その間伐材で名産品を開発する。 ・竹林を整備し、たけのこ栽培を行う。 ・竹細工、しめ縄など工芸品の販路拡大と技術の継承を推進。 <p>●コトウラで輝く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域内に点在する名所をつなげ、観光を面として実施していく。 ・若い力は必要かもしれないが、まずはいま地域にいる人が元気に取り組んでいくことが必要。百歳体操の取り組みはそういった取り組みのひとつである。 ・琴浦には司馬遼太郎に関係するものがあるので、それらを活用してまちおこしをしては。 ・農業などの体験型ツーリズムで琴浦のよさを認識してもらおう。 <p>●コトウラに根づく</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いま住んでいる人が豊かに暮らせる環境づくりから取り組んでいく。 ・小学校のプールを健康教室などに活用する。 ・高齢者が楽しめるような場所をつくる。
4. その他	<ul style="list-style-type: none"> ・町民全体が危機感を持って本気で考えないと、人口減少問題は解決できない。 ・北栄の青山剛昌など情報発信、琴浦の魅力発見に、町出身者を活用する。 ・地域おこし協力隊を、地域に配置して課題解決を行う手法を取り入れてほしい。 ・小学校の 2 階でものづくり教室、3 階を宿泊施設、1 階で地域の人が集まるサロンなどを行う。